



21

1 1 12 31

1

22 1 1 1 31

2

3

研修による能力開発は、QRコードシール貼付で受付された自動登録以外の研修について申請をあげてください。

■ 平成22年CPD制度更新・データ登録費2,000円

更新する方全員

■ ①データ登録申請書

参加者全員提出

#### < 自己申請 >

■ ②研修記録シート（バーコード貼付シート）

申請する内容がある方のみ

■ ③単位認定申請書（実務）・・・参照 ⑥実務の単位換算表

参加者全員提出

■ ④単位認定申請書（研修）・・・参照 ⑦研修の単位換算表

申請する内容がある方のみ



「実務による能力開発」の換算方法の改定により「③単位認定申請書（実務）」が新様式になりました。エクセルで作成いただくと、単位が、自動計算（マクロ）されます。入力した用紙をプリントアウトして提出してください。  
なお、手書きでの申請も同様に受付いたします。



<http://www.nagano-kenchikushikai.org>

4

CPD

1  
CPD

CPD

1



### 【CPD制度活用】「ご存知ですか？」県の入札時に有利です。

4月より、長野県建築士会のCPD実績が、県の工事・設計入札（総合評価方式）に採用されています。一般競争入札の総合評価落札方式において「価格以外の評価点」の中にある「技術者要件」の「継続教育（CPD）」の配点に加算されます。

これにともない、本会事務局では「CPD取得単位証明書」を発行しています。これは、毎年発行しているCPD取得単位実績証とは異なります。申請の期間（県の入札では5年間）の合計単位を証明します。

詳しくは、本会事務局（TEL:026-235-0561）へお問い合わせください。

# CPD



建築士会の CPD 制度は、「研修による能力開発」と「実務による能力開発」で構成されています。5 年間をひとつの期間として、その間に 250 単位取得することを努力目標としています。そのため 1 年間では 50 単位を目安とし、「**研修による能力開発**」36 単位程度「**実務による能力開発**」14 単位程度の取得バランスを推奨しています。しかし、研修についてはわかりづらい、多種多様な業務についての申請に対応しきれない等の問題もあり、単位換算方法が改正されました。

## 単位 上限の 廃止。

今回の改定により、「研修による能力開発」の I 活動型研修のうち「1.3 委員会活動型」の上限 **12 単位**、およびⅢ自習方研修のうち「3.1 認定教材による研修」の上限 **24 単位**が廃止になりました。また、「実務による能力開発」の上限 **20 単位**も廃止となりました。したがって、参加者は上限なく CPD 単位を取得できることとなります。

2単位×12ヶ月  
**24単位**  
+  
**加点**

「実務による能力開発」の換算方法も従来のプロジェクトごとの積み上げから、常勤の実務実績（1 ヶ月以上定常的に努める実務）は、1 ヶ月 2 単位とし、年間で 24 単位と換算されます。それがベースとなり、顕彰の実績、コンペ等の応募・入賞、展示会等への出展、国家資格等資格の取得など成果を加点する方式となりました。



21 CPD

CPD -



CPD

CPD

21

21

( ) ( ) ( )

**㊦ (社) 長野県建築士会CPD制度 単位認定申請書(実務)** 平成21年度

本シート1枚で実績1年分の提出を原則とします。該当項目にチェックを入れてください。

1.期間による CPD単位:報酬を得て常態的に行う業務は、1ヶ月2単位で24単位を上限とする。  
 2.加算による CPD単位:下記の加算業務欄に記入。(記載内容が分かるよう資料を添付)

CPD参加年月(西暦)通算:2009.12.31現在	会員番号	氏名	<b>長野 建士</b>
2008年 5月(通算 20ヶ月)	5210		

**1. 期間によるCPD単位**

平成21年 通常業務の確認(1ヶ月2単位)												職務上の立場	
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	<input checked="" type="checkbox"/> 責任ある立場	<input type="checkbox"/> 担当者
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		

※活動した期間の□にチェックをいれてください。 ※1年間主に従事した方にチェックを入れてください

◆1年間の業務内容に該当する項目を全て選んでください◆ ※□にチェックをいれてください。

設計  構造  環境設備  計画  基本  実施  工事監理 )  
 まちづくり  生産  施工  その他 )  複業  法令  教育研究  
 その他

◆1年間の業務内容を具体的かつ簡潔に記入してください◆  
 新築木造2階建て戸建住宅2物件の設計、工事監理、ほか  
 木造住宅耐震診断(簡易診断15件、精密診断2件)

◆1年間の主なプロジェクト・業務内容等を記入してください◆ (主なものを3件記入)

1. 業務名(簡潔に):  
**M邸新築 設計・監理業務**  
 担当期間: 平成 20 年 12 月 ~ 平成 21 年 3 月まで

2. 業務名(簡潔に):  
**S邸新築 設計・監理業務**  
 担当期間: 平成 21 年 1 月 ~ 平成 21 年 4 月まで

3. 業務名(簡潔に):  
**Y邸新築 設計・監理業務**  
 担当期間: 平成 21 年 9 月 ~ 平成 21 年 12 月まで

期間によるCPD単位	20	単位	
------------	----	----	--

**2. 加算によるCPD単位**

下記で該当する項目がある方は申請してください。なお、下記については証明のため関係資料を添付してください。

◆申請する項目の□にチェック 単位を記入してください◆

顕彰 の実績 (10単位× \_\_\_ 件 = \_\_\_ 単位)  
 コンパ等  応募5単位× \_\_\_ 件 = \_\_\_ 単位 /  入賞10単位× \_\_\_ 件 = \_\_\_ 単位  
 展示会等の出展 (2単位× \_\_\_ 件 = \_\_\_ 単位)  
 書籍執筆  雑誌:2単位(1~3頁)× \_\_\_ 編 = \_\_\_ 単位 /  4単位(10頁以上)× \_\_\_ 編 = \_\_\_ 単位  
 本の執筆  (10単位 /  共同執筆:5単位)  
 プロジェクトの新聞、雑誌等への掲載 (2単位× \_\_\_ 件 = \_\_\_ 単位)  
 博士号取得:20単位  
 論文作成(学会等):2単位× \_\_\_ 編、5単位(再読付き× \_\_\_ 編) = \_\_\_ 単位  
 通年を通じた調査・研究開発プロジェクト:5単位× \_\_\_ 件 = \_\_\_ 単位  
 非常勤講師( 1 講座×5単位(半年) = 5 単位)  
 資格の取得 国家資格  10単位 /  民間資格:5単位

加算によるCPD単位	15	単位	
------------	----	----	--

※コピーしてご利用ください

